

2006年9月12日 @RIETI

市場と経済発展： 途上国における貧困削減に向けて*

澤田康幸（東京大学）

園部哲史（FASID）

*東洋経済新報社より2006年3月発行

市場経済とは

- 「市場経済」とは、「取引」で成り立っている世の中のこと。
- 取引は「インチキ」や「ゴマカシ」、「裏切り」と常に隣り合わせ：
 - 先進国の例
 - 耐震偽装問題
 - 雪印問題
- 先進国の政府も、こうした問題を取り締まりきれない。ましてや途上国政府にとっては、手に余る問題。
- しかし、途上国でもそれなりに市場経済が成り立っているのはなぜか？

市場経済を支えるもの

- **企業、商人、農民**：「取引」を成就させるための「工夫」や「努力」を絶えず積み重ねている。
 - 優れた工夫は慣習化して草の根的「制度」となる。
 - 民間の努力、工夫、制度が支えているので、「政府」が頼りなくても「市場経済」はなんとか成り立っている。
- 以上の構図を見失っては、経済の構造改革を実現することも、真のソーシャル・セーフティネットも構築できるはずがない。

国際開発の思潮の変動

- 構造調整・自由化路線
 - 「政府の失敗」をある程度克服
 - 「金太郎飴」
- 市場に頼らないセーフティーネット重視
 - 直接的貧困削減
 - 社会セクター重視
- 以上に共通するのは、「市場」に関する理解不足
 - 「市場」の正しい理解なくして、政策設計はありえない！！

経済学のスタンスは首尾一貫

- 市場がうまく機能しない状況を、経済学では「市場の失敗」と呼ぶ
 - 情報の不完全性(モラルハザード・逆選抜)
 - 外部性
 - 不完全競争・独占
 - 費用逡減・収穫逡増
 - 履行強制メカニズムの欠如
- 経済政策とは、市場の失敗を補正することによって、経済厚生を改善することである。
- 市場の失敗を補正するには、問題の源泉と、民間の対応の実態を正確に把握することが第一歩である。
 - しかし、たとえばIMF・世銀エコノミストの間では、途上国における「市場の失敗」の実態把握が大切だという意識さえ希薄なのではないか？
 - 外務省、JICA、JBICはどうか？

本書の目的

- 市場とは何か？
- 市場はどのようにして失敗するのか？
- 市場が有効に機能するための制度的要因は何か？

- 統一されたテーマの下に個別ケーススタディーを
集成し、これらの問いに答える
 - アジア・アフリカでの周到な現地調査
 - 戦前日本の歴史資料に基づく緻密な調査

市場を支える人と制度

- **商人**: 「利潤獲得」という強い動機を持って、市場のなかったところにも取引の機会を見出して市場を作り出すシュンペーター的な「企業家」の側面も持ち合わせている。
- **共同体**: 濃密な人的交流に基づく信頼関係を紐帯とする集団。取引費用を引き下げる仕組みとして機能する側面がある。その側面を意識して作られた「擬似」共同体の例として、組立てメーカーと部品サプライヤーの下請制度や、会社の内部の人間社会を挙げられる。
- **産業集積**: (擬似)共同体メカニズムを内包することで市場取引を活発するとともに、多様な人材の宝庫となることで革新の機会を拡大する。

本書のまとめ

- 特に途上国のモノ・ヒト・カネの取引において、市場はうまく機能しない
 - 財市場・労働市場・資金市場は「失敗」する
- 途上国の農民・商人・企業家は、「市場の失敗」を克服するために家族の絆・血縁・地縁・仲間意識・民族の紐帯・共同体ルールなど「暗黙の契約」、つまり広い意味での「制度」を用いることで、円滑な取引の成立に貢献している。
- 「市場の失敗」の原因と「既存の制度」の役割を個別に明らかにし(実証研究)、その上で最適な政策介入のあり方を探る努力(実務)が必要。そうでなければ誤った政策提言につながってしまう。

報告のアウトライン

- **財市場の失敗**: 共同体・農家・商人の役割
 - 東南アジア・日本における農産物流通市場のケース
 - アフリカの農産物流通市場のケース
- **労働市場の失敗**: パーソナルネットワークの役割
 - フィリピンのケース
- **資金市場の失敗**: 在来的金融(講)の役割
 - ケニアのケース
 - デリーの廃品回収業のケース
- **保険市場の欠落**: 市場に頼らず、リスクを取引するための制度の役割
- **複合的な市場の失敗と政策設計**

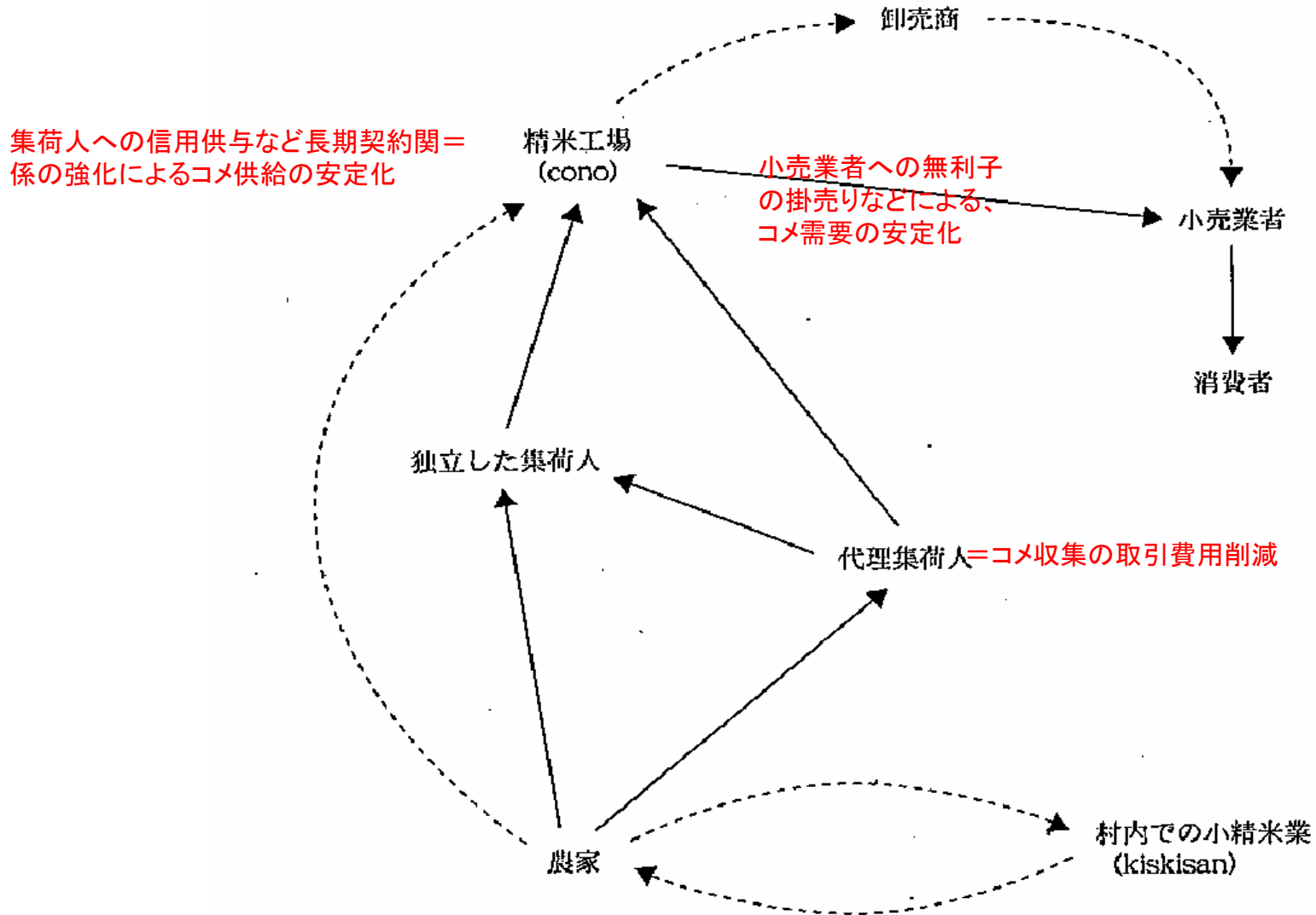
財市場の失敗

- 小規模農家の生産（供給）と都市・海外市場（需要）のマッチング問題
 - 農家から農産物を効率的に集荷し、生産者と卸売り業者・小売業者をリンクさせるシステムの重要性
 - 農村の共同的な人間関係・長期的な取引関係を用いることで成立
- 日本の自動車産業の下請け企業間関係との類似性
 - 擬似共同体の形成

財市場の失敗

速水

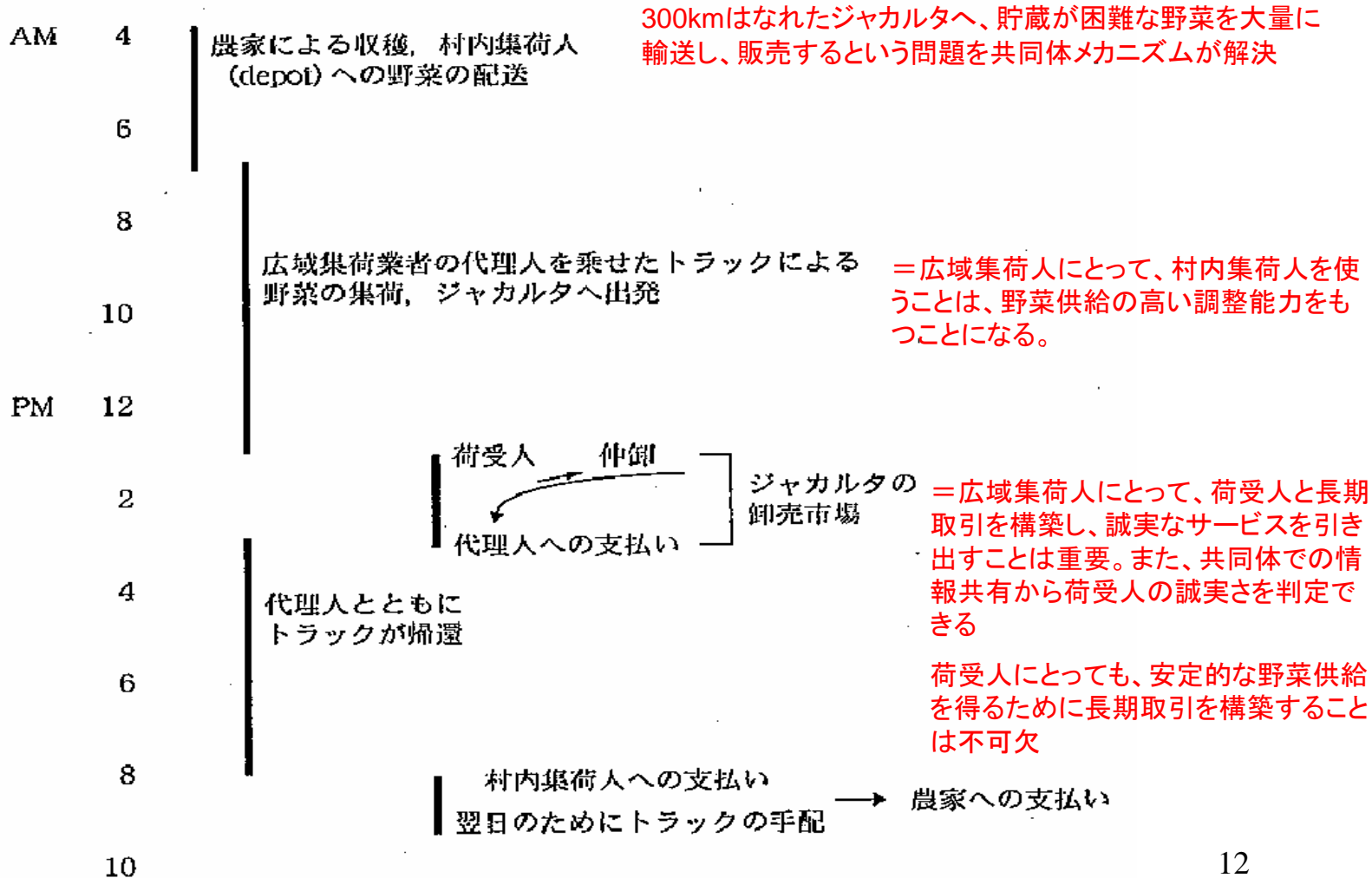
図 1-1 フィリピン、ラグナ地方におけるコメの取引経路



財市場の失敗

速水

図 1-2 インドネシア、西ジャワの畑作地方における、広域集荷業者の野菜取引業務



財市場の失敗

岡崎・谷山・中林

1880年代日本の生糸取引:

•家内手工業によって生産した
在来生糸に共同再繰と共同検査を実施し、品質管理をおこなう仕組みの形成と公的な品質保証制度(商標)の確立

(例:群馬県の改良座繰結社+群馬県による商標の保護)

•共同体と市場の補完性が行政権力によって強化された例

表 2-8 生糸・茶生産の拡大と輸出

(トン)

	生糸		茶	
	生産	輸出	生産	輸出
開港前	675	0	—	0
1863	1,350	896	—	2,706
1878	1,350	872	10,358	13,055
1885	2,423	1,474	20,543	18,500
1895	8,624	3,487	32,621	23,296

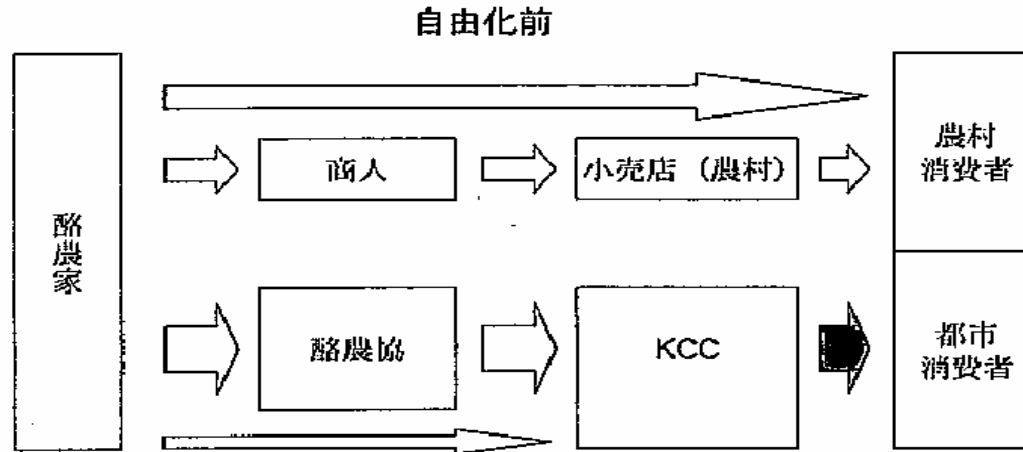
(資料) 1863年までは横浜市編 [1959], 以後は東洋経済新報社 [1927].

財市場の失敗

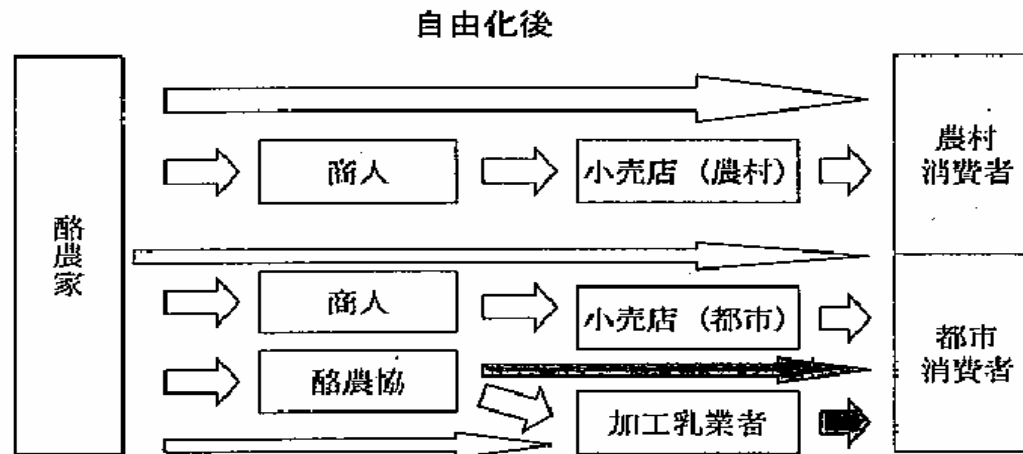
木島・山野・バルテンウェック

図 5-2 ケニアにおける生乳市場：市場の自由化前と後

- Kenya Cooperative Creameryだけが生乳の加工許可を受けており、かつ非加工乳を都市で販売することは禁止されていた
- 生乳価格と距離には関連が無く、一物一価が成立していない



- ナイロビからの距離が遠くなるにつれ生乳価格が低下
- 一物一価の法則が成り立つような空間的な価格裁定がなされている。多数の流通業者が競争的に取引を行っていることを示唆



→ 生乳 → 加工乳

(出所) 筆者作成。



M/45/118-524
BARSA
FAR-10
FUE-11
JISH-
AS-1
KAD-10
ER-2
KR-2
107
P-5
Z-10
AL-10
BA-10
BI-10
MAR-10
LAN-10

BRAND

財市場の失敗

•櫻井・古家・二口

•アジアと異なり、専門化した流通業者の不在→都市への精米業者の集積

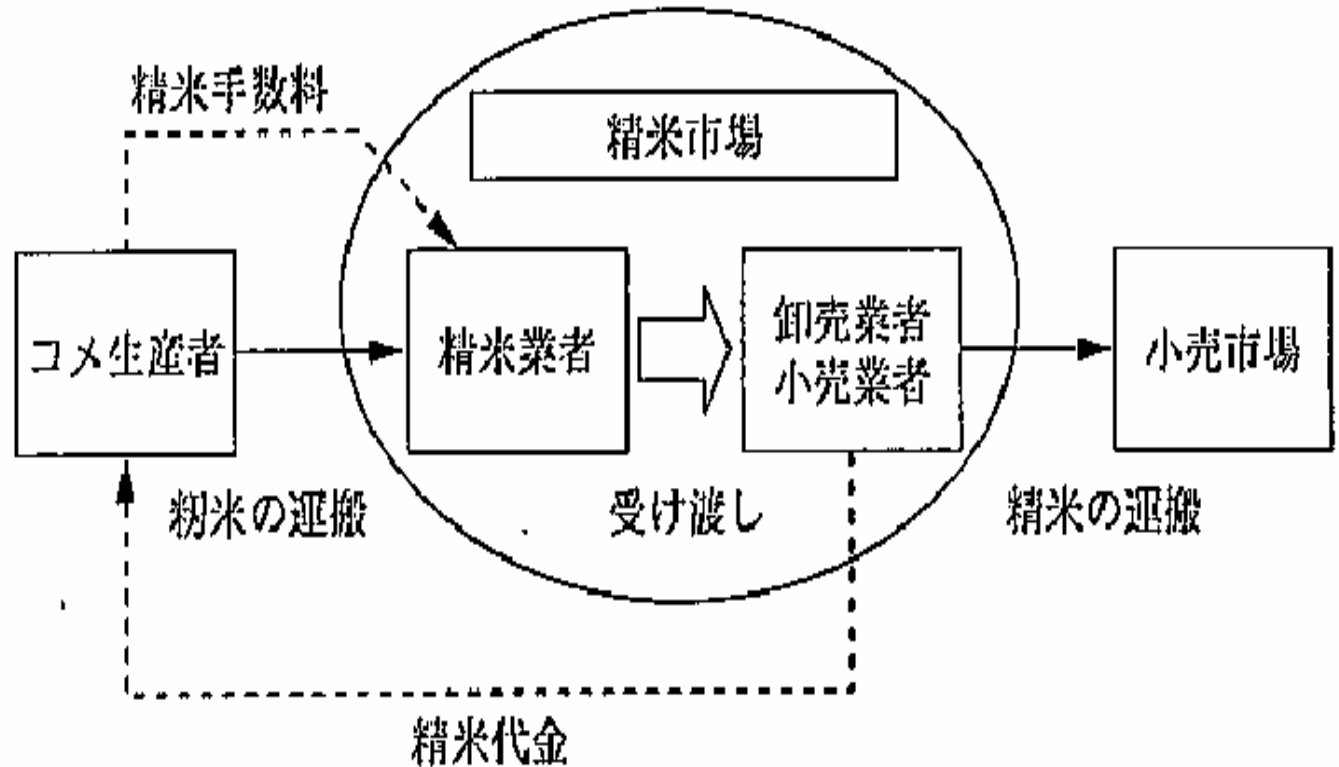
•精米業者集積が、情報収集コストを下げることで技術改善を促進

•精米の品質と価格との正の相関関係＝擬似共同体におけるインフォーマルな品質評価システム形成

→集積を通じた効率的市場取引の達成

→コメ生産の推進

図 6-1 ガーナのクマシ地域のコメ流通システム



労働市場の失敗

- 労働供給と労働需要のマッチング問題
 - 有能で信頼できる労働者を適正規模確保するにはどうすればよいか？
 - シグナル(教育水準・経験水準)
 - 労働者引抜に対する企業間の取り決め
 - 共同体・擬似共同体のメカニズム→PN





労働市場の失敗

表 10-7 単純労働職の企業規模・入職経路別記述統計

職種	小規模企業・単純労働			大規模企業・単純労働			
	親族	友人	知人	親族	友人	知人	広告・職業紹介所
初任賃金現在価値 (ペソ/日)	314.8 (167.0)	230.2 (153.6)	163.5 (116.5)	216.1 (102.2)	247.4 (115.6)	259.6 (124.0)	278.9 (61.9)
勤続年数 (年)	8.5 (8.9)	7.2 (6.7)	4.0 (7.1)	1.2 (2.2)	4.8 (6.0)	5.0 (6.4)	2.3 (2.4)
賃金上昇率* (年率)	0.04 (0.05)	0.08 (0.10)	0.14 (0.14)	0.06 (0.06)	0.01 (0.46)	0.09 (0.12)	0.08 (0.07)
現行賃金 (ペソ/日)	304.9 (123.2)	253.4 (117.1)	188.4 (97.4)	229.3 (111.1)	261.9 (87.9)	284.9 (99.1)	304.6 (79.3)
現職までの経験職数 (回)	1.8 (1.6)	2.8 (2.6)	3.0 (2.3)	2.6 (1.4)	2.1 (1.0)	2.2 (1.3)	2.0 (0.9)
就学年数 (年)	10.3 (2.2)	9.7 (2.9)	9.3 (3.3)	9.6 (2.1)	9.4 (2.6)	10.7 (2.1)	10.2 (1.1)
年齢 (年)	30.4 (8.8)	34.3 (7.9)	34.2 (13.9)	26.4 (5.6)	30.6 (8.7)	30.3 (8.9)	25.8 (6.5)
親族 PN 数 (入職時) (人)	2.46 (1.24)	1.44 (1.20)	1.10 (1.45)	1.65 (1.79)	1.09 (1.38)	0.61 (0.92)	0.39 (0.78)
友人 PN 数 (入職時) (人)	1.88 (1.70)	2.39 (1.29)	2.00 (1.56)	2.05 (1.47)	1.73 (1.75)	1.61 (1.37)	2.11 (0.83)
知人 PN 数 (入職時) (人)	3.15 (1.82)	3.78 (1.31)	4.00 (1.94)	3.55 (2.11)	3.86 (2.59)	4.61 (1.85)	3.44 (1.33)
標本数	26	18	10	20	22	18	18
標本数 (職業別)	54			78			

(注) *賃金上昇率は、勤続年数1年未満の労働者を除いたサブサンプルから計算した。一般的な農業労働賃金は150 (ペソ/日)。 () 内の数値は標準偏差。

•フィリピン農外就業(加治佐)

•小規模企業の単純労働職では親族ネットワークを利用できる場合には賃金が高い=共同体ネットワークを利用した労働者の質の判別

•大企業の単純労働職では、PNを用いて多数の労働者選別を行う取引費用は高い

→教育と経験など観察されるシグナルが重要

•職業紹介機関などを通じて求人情報の偏在を解決することの重要性

資金市場の失敗

- 資金借り入れの制約が、経済成長の潜在的牽引者たる小企業(SMIs)の障害
 - 商業銀行・ケニアのMFIsは、十分な経験年数、reputationや担保を要求する
 - 経験が浅い小企業にとって、ROSCA(回転型貯蓄信用講)や親戚などからの融資は重要な資金調達源
 - 共同的な人間関係を用いることで成立
 - 「無尽→相互銀行」という日本の経験は参考になるか？





資金市場の失敗

表 11-4 信用制約と融資獲得の決定要因 (多変数プロビットモデルの推計結果)

	(2) CC Coef.	(4) 親戚・友人 Coef.	(5) ROSCA Coef.	(6) MFI Coef.	(7) 商業銀行 Coef.
商業銀行からの借入ダミー	-2.84** (2.44)				
MFIからの借入ダミー	-0.57 (0.39)				
ROSCAからの借入ダミー	-1.88* (1.76)				
親戚・友人からの借入ダミー	0.01 (0.00)				
借入をしていない企業ダミー	-1.63** (2.53)				
信用取引のダミー変数	-1.65*** (2.96)				
ln(資産)	1.27*** (6.28)				
ln(資産)の二乗	-0.09*** (0.57)				
ln(1995年の従業員数)		-0.21 (1.48)	0.07 (0.51)	0.05 (0.39)	0.16 (0.78)
ln(企業の年齢)		-1.10*** (3.34)	-0.49* (1.64)	0.52* (1.91)	1.65*** (2.89)
製品ラベリングを行っている年数		0.03 (0.87)	-0.001 (0.06)	-0.02 (1.09)	0.23** (2.07)
市場外の作業場の所有ダミー変数		0.17 (0.48)	0.33 (1.28)	0.07 (0.27)	0.82* (1.68)
経営者が男性であるダミー変数		0.27 (1.29)	-0.78*** (3.29)	-0.47** (2.31)	0.35 (1.07)
既婚ダミー変数		-0.28 (0.82)	0.69* (1.94)	0.11 (0.27)	3.79*** (2.71)
多数派民族であるダミー変数		-0.05 (0.19)	-0.23 (0.96)	0.30 (1.33)	1.95*** (3.41)
同じ業種に親族がいるダミー変数		0.04 (1.00)	0.08** (2.23)	0.03 (0.75)	0.25*** (2.91)
ナイロビ生まれのダミー変数		0.19 (0.30)	1.16** (2.21)	0.21 (0.34)	-3.54*** (3.93)
経営者年齢が21~35歳であるダミー		0.69* (1.66)	-0.26 (0.66)	-0.22 (0.53)	-0.04 (0.06)
経営者年齢が36~50歳であるダミー		0.55 (1.49)	0.25 (0.80)	0.30 (0.89)	-0.38 (0.77)

•ケニアの小企業(アコテン・澤田)

•小企業の収益率・雇用成長率は、信用制約によって有意に低下する

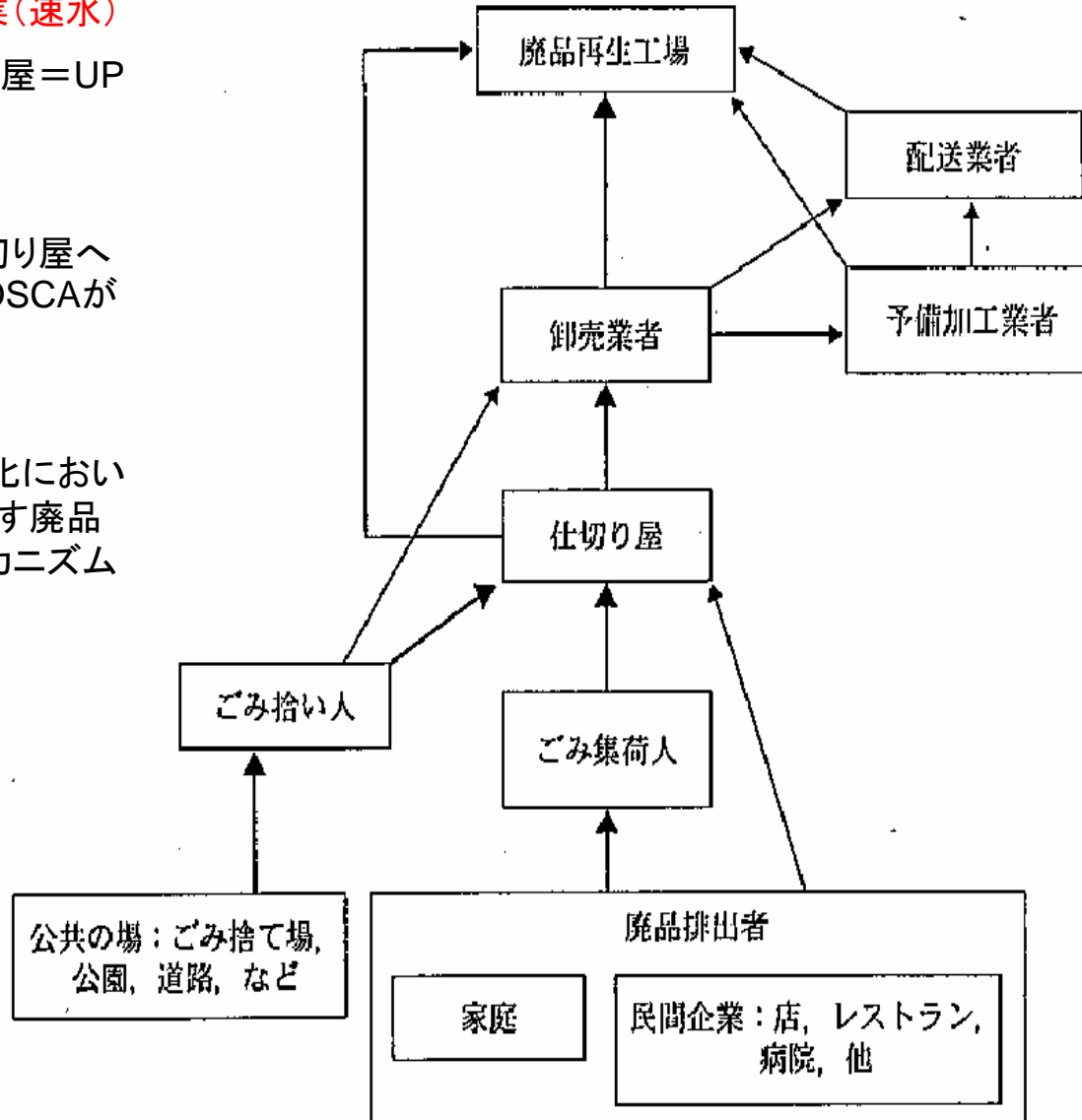
•商業銀行・MFIsは、経験年数、reputation・担保を要求

•経験が浅い小企業にとって、ROSCA・親戚からの融資は重要

資金市場の失敗

図 12-1 再生可能な廃品の流通経路

- デリーの廃品回収業(速水)
- ごみ収集人と仕切り屋=UP移民の共同体関係
- ごみ集荷人から仕切り屋への昇格において、ROSCAが重要な役割を果たす
- 外部不経済の内部化において重要な役割を果たす廃品回収業で、共同体メカニズムが有効に作用



保険市場の欠落

有本・岡崎・中林

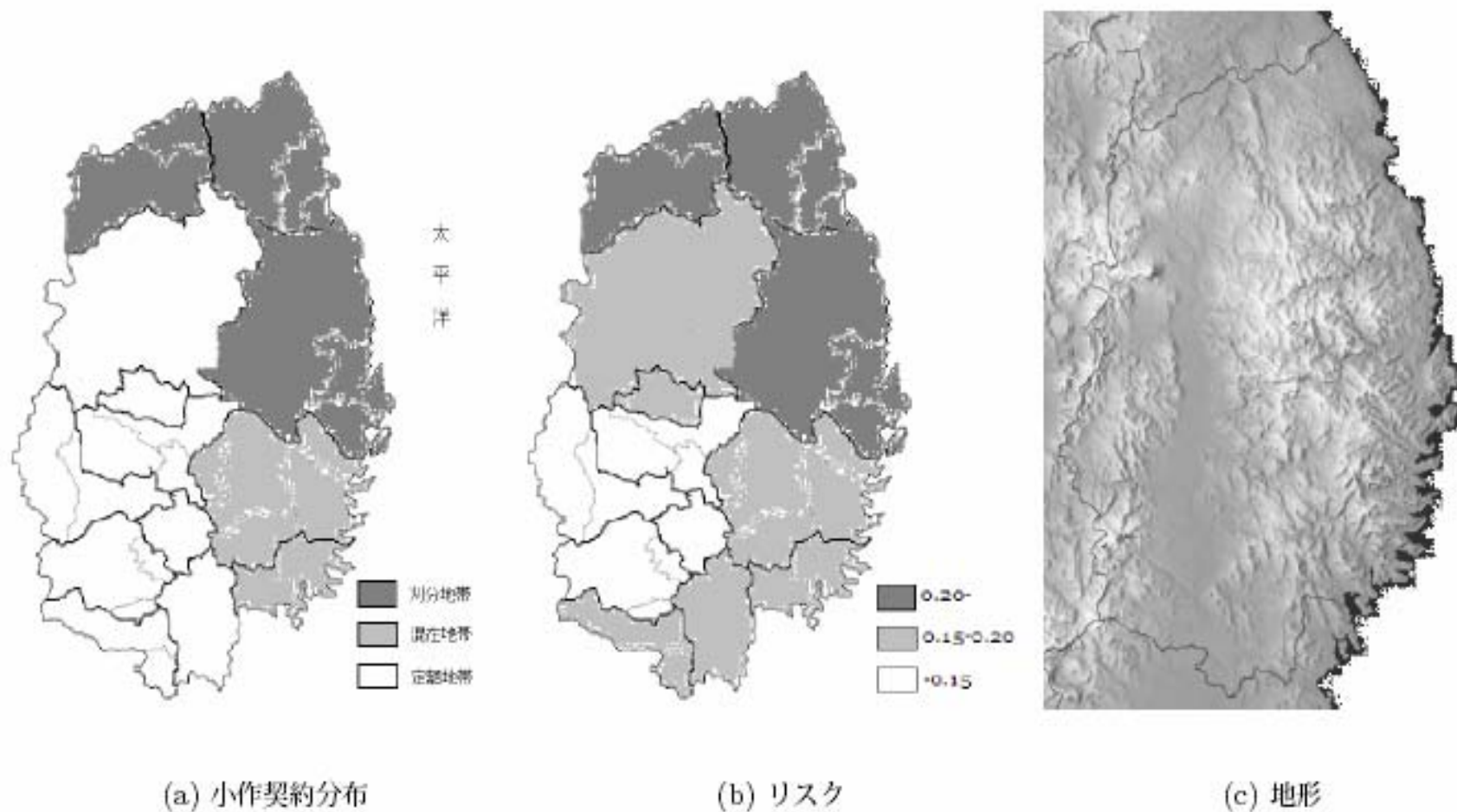


図1 戦前期岩手県の小作契約分布，リスク，地形

註：(a) は色が濃い順に別分，混在，定額地帯を表す。(b) は，色が濃い順に，コメ収量変動係数が0.20以上，0.15～0.20，0.15未満を表す。



「複合的市場の失敗」と人々の行動

宮田・澤田

- インドネシア・サグリンダムにおける養殖事業のケースを例に取り、新技術導入のミクロレベルの決定要因、特に市場環境の影響を探る
 - ジャワ島西部のサグリンダム建設のための移住対象者を調査
 - 実験的状況
 - ダム建設は、多くの農民にとっては予期されていなかった
 - 養殖技術は、農民にとってまったく未知の技術
 - フィールド調査を通じてユニークなデータを収集

サグリンのダム湖における養殖業

- ポリエステルの養殖網＋竹＋ロープ＋ドラム缶＋監視小屋
- 1990年時点で1ユニットは、平均Rp491,200(約300米ドル)

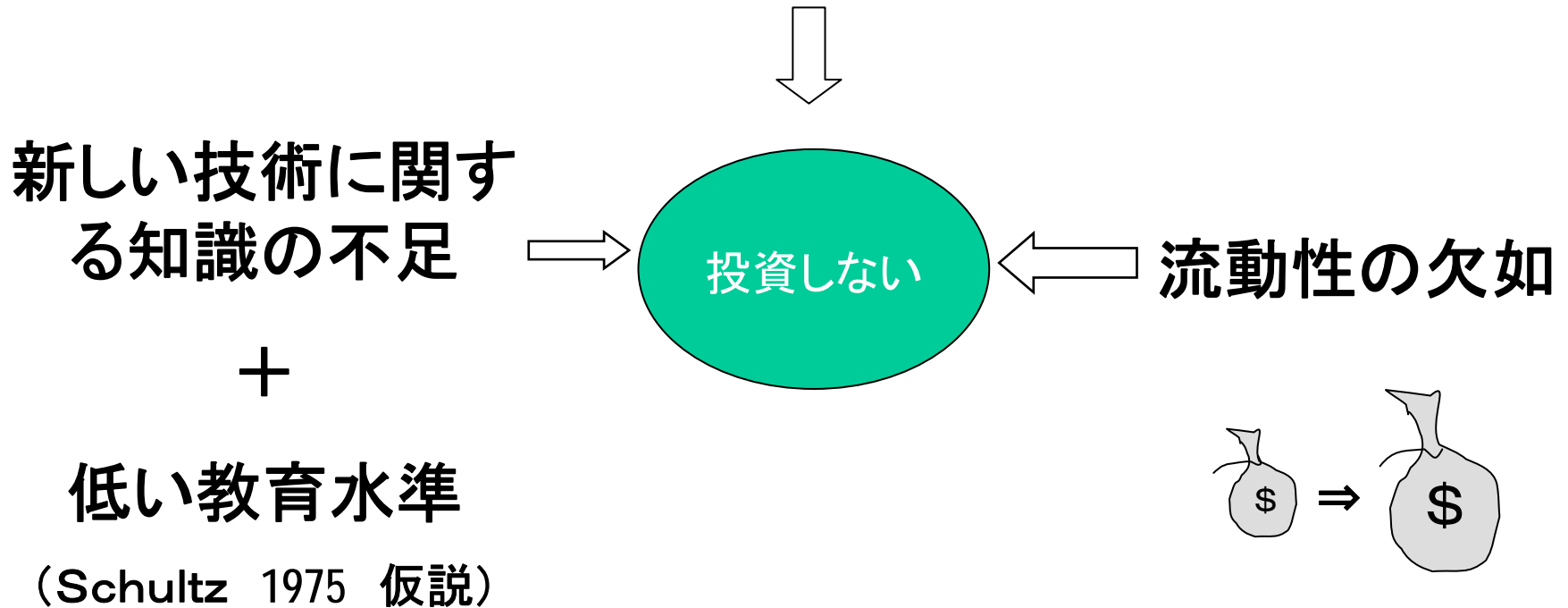




2005/08/07

得られた知見:「複合的市場の失敗」

リスク回避的+保険市場の欠落



「複合的市場の失敗」

- 経済開発の課題は、政府の失敗を起こさずに市場の失敗を是正すること
- 「複合的な市場の失敗」が問題：(1) 技術知識や経営ノウハウの欠如、(2) 不確実性とリスクの問題、(3) 資金市場の未発達性(4) 財・労働にかかわる需給のサーチ費用、などが絡み合って発展が制約されている
 - (1) 新事業の技術専門知識・経営ノウハウを売買することは難しい。
 - (2) 新技術・新事業にはリスクがつき物
 - (3) 新事業に必要な資金の融資は困難
- 複合的市場の失敗を克服するためのFDIの役割：海外からFDIを誘致できるLDCsは限られている

(4) サーチ費用軽減と市場の発達

- 商人は、商品や取引相手に関する知識と経験、輸送手段を武器にしてサーチ費用を引き下げるプロであり、その活動は重要。
 - サーチ費用の削減で原材料・最終財取引・労働者のマッチングは容易になるが、それだけでは財市場・労働市場は発達しない。
 - 財市場の発達には、不良品販売・代金支払の遅延・納期に関する約束違反などの逸脱行為を防止する仕組み（「**契約履行強制メカニズム**」）の発達が不可欠。
 - 価格統制や公的機関による流通の独占によってはそのような効率性は達成されない。

共同体と市場の補完関係

- **農村共同体・擬似共同体**は社会制裁メカニズムによって、市場取引につきものの裏切りや詐欺行為を防止し、取引契約の履行を強制し、それによって市場取引の取引費用削減に寄与する
 - 農村における伝統的コミュニティの紐帯による共同体メカニズム
 - 都市集積地においては、擬似共同体が同様のメカニズムを提供
 - 労働市場においては、PNや擬似共同体メカニズムが重要
 - 共同体メカニズムは金融取引でも取引費用の削減に貢献
- 農村共同体であれ、都市の擬似共同体であれ、共同体メカニズムが市場を補完する機能を持つ

共同体の役割：再論

- ただし、共同体を主軸にした「**コミュニティ参加型援助**」の設計は慎重なされなければならない
 - 政治的エリートは、しばしばそのロビー活動に人々を動員するために共同体を利用する
 - 「コミュニティ参加型プロジェクト」は、コミュニティの既存の権力構造をいっそう固定化し、権力者によるレント追及の餌食となり、競争を制限する規制の強化につながる。
 - 例えば、農協に農産物流通の独占的特権を与えることは深刻な非効率性を生む（ケニアのKCCや日本の農協の例）
 - コミュニティ参加型援助が有効となるためには、対象地域の市場の未発達性を正しく把握し、政治経済社会状況・歴史的背景を踏まえ、人々の市場取引をサポートするような個別の対応策が不可欠
 - 農協が研究開発や教育訓練の支援、政府がインフラ整備に特化するなど。

共同体と市場の補完関係における 政府の役割

- 効果的な政策支援方法とは、**農民や商人・企業の活動を支援するための公共財**の提供：
 - 農業技術の開発、生産者や流通業者の技能や経営能力を高める教育訓練、輸送・通信インフラへの公共投資、公共の情報サービス(商品の規格化・収穫予測・商品相場の報道)の提供
 - ブランド・品質保証制度の確立(インドの牛乳市場の例)
 - 市場の創設(作物保険→weather insurance)
- 先駆者たる農民・企業家に対する**技術指導プログラム**、初期費用をまかなう補助的な**マイクロ融資プログラム**、
 - 農業融資プログラム→マイクロファイナンス
- **集積支援プログラム**:モデル工場・工業区の設立
- **知的支援プログラム**:従業員向けの技能訓練、職業学校での教育支援、経営者への研修(マーケティング、ブランド確立、下請け強化、工場経営ノウハウ、人的資源管理など)

実務と研究の有機的協力関係 が不可欠

- ミクロ計量経済学における「プログラム評価手法」の目覚ましい進歩。
 - しかし、実際の開発プロジェクトが実施されたあとで効果が丁寧に検証され、その結果が次のプロジェクトに生かされることは、まれ
 - MITのPoverty Action Lab ”Translating Research into Action
 - <http://www.povertyactionlab.com/>
- 市場への正しい理解と政策設計手順のあり方
 - 案件発掘
 - 「プロフェッショナル」な現地調査
 - パイロットプロジェクト
 - スケールアップ

ご清聴ありがとうございました！